

AI 防犯・侵入検知システム「GENBA-Guardian」特設サイトを開設

株式会社イクシス（本社：神奈川県川崎市、代表取締役 Co-CEO：山崎文敬、狩野高志）は、当社ホームページ上に AI 侵入検知システム「GENBA-Guardian」（以下、「本システム」という）の特設サイトを開設いたしました。

【GENBA-Guardian 特設サイト及び紹介動画】

- ・特設サイト <https://www.ixs.co.jp/genba-guardian>
- ・紹介動画 https://www.ixs.co.jp/redirect/gg_sales_support_movie.php



■ 本システムの概要

AI で人や車の侵入をリアルタイムに検知し、警報音の発出と管理者へのメール通知を行います。検知時の画像をメールに添付することが可能で、現場の速やかな状況の把握に役立ちます。建設現場やヤード等に設置することで、盗難対策に活用できます。

■ 本システムの特徴

【現場ごとのカスタマイズ設定】

1. 検知対象、監視時間帯、検出距離・感度等の詳細設定により、各現場・設置場所に合わせた最適な利用が可能
2. 音声での警報・警告に加え、検知時の画像を添付したメールを管理者へ通知
3. 検知距離は、昼間で最大約 30 m、夜間で最大約 20 m
4. 電源がない場所でも稼働できるようにソーラー電源オプションの追加が可能



【現場で使える高精度 AI 製品】

1. AI 画像解析による診断で 1 秒以内に結果を表示・通知・警告可能
2. 設定した検知対象のみ検知
3. 野外の雨ざらしの環境でも使用可能

【NETIS 登録情報】

本システムは、国土交通省の新技术情報提供システム「NETIS」に登録された技術です。

- ・ NETIS 番号：KT-230096-A
- ・ 新技术名称：屋外向け AI 侵入検知システム「GENBA-Guardian」
- ・ 登録ページ：

<https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-230096%20>

■当社の概要

イクシスは「ロボット×テクノロジーで社会を守る」をミッションとし、ロボットや AI・XR、3D データソリューションを連携したサービスの社会実装により、社会・産業インフラ業界の DX 支援、そして社会課題の解決への貢献を目指しています。

設立	1998 年 6 月
所在地	神奈川県川崎市幸区新川崎 7-7 AIRBIC 内
代表者	Co-CEO 兼 CTO 山崎 文敬、 Co-CEO 狩野 高志
事業内容	社会・産業インフラ向けロボットソリューション AI・XR・3D データソリューション
HP URL	https://www.ixs.co.jp/

<本発表資料のお問い合わせ先>

株式会社イクシス
神奈川県川崎市幸区新川崎 7-7 かわさき新産業創造センター（AIRBIC）内
Business Development Division
電話：044-589-1500、メールアドレス：press@ixs.co.jp

以上